

年 度 評 價 シ 一 ト (令和2年度)

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市心身障害児福祉センター 「いこいの家」	指定管理者名 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 静岡県済生会																																																
<p>1 履行状況</p> <p>業務仕様書及び事業計画書に従って適切に概ね履行されている。</p> <p>(1) 維持管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ①健康診断 <ul style="list-style-type: none"> ・健康相談を年6回、整形外科検診を年5回、歯科検診を年1回、検尿を年1回実施し、入園児の健康管理が適正に行われている。 ②危機管理・防災対策 <ul style="list-style-type: none"> ・地震・火災等の想定による防災訓練は概ね月1回行われた。救急救命法、防災機器の操作及び家族への引渡し、不審者対策研修なども訓練に取り入れた。また、城東保健福祉エリアの合同訓練への参加により、入園児の安全確保に努めている。 ・消防、警備機器の点検を毎月1回実施している。 ・年4回の防災委員会（定例）を開催し、防災に係る活動計画及び防災対策における必要事項の確認等が行われている。 ③建物・設備等の保守管理業務 <ul style="list-style-type: none"> ・各種保守管理業務、産業廃棄物処理等について、適正に委託業務契約を締結して、事務を実施している。 <p>(2) 施設利用者数</p> <p>①通園事業及び親子教室</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">通 園</th> <th colspan="3">親 子 教 室</th> </tr> <tr> <th>通園日</th> <th>延べ人数</th> <th>1日平均</th> <th>実施回数</th> <th>延べ人数</th> <th>1回平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>237日</td> <td>9,585人</td> <td>40.4人</td> <td>204回</td> <td>1,473人</td> <td>7.2人</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>240日</td> <td>9,591人</td> <td>40.4人</td> <td>252回</td> <td>1,639人</td> <td>6.5人</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>240日</td> <td>9,916人</td> <td>41.3人</td> <td>238回</td> <td>1,639人</td> <td>6.9人</td> </tr> <tr> <td>R1年度</td> <td>239日</td> <td>9,695人</td> <td>40.6人</td> <td>224回</td> <td>1,628人</td> <td>7.3人</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>240日</td> <td>9,229人</td> <td>38.5人</td> <td>205回</td> <td>1,433人</td> <td>7.0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※通園については、新型コロナウイルス感染症の影響により4～5月に通園自粛あり。</p> <p>※親子教室については、感染症拡大防止対策のため、市からの要請に基づき4～5月を中止。</p>			通 園			親 子 教 室			通園日	延べ人数	1日平均	実施回数	延べ人数	1回平均	H28年度	237日	9,585人	40.4人	204回	1,473人	7.2人	H29年度	240日	9,591人	40.4人	252回	1,639人	6.5人	H30年度	240日	9,916人	41.3人	238回	1,639人	6.9人	R1年度	239日	9,695人	40.6人	224回	1,628人	7.3人	R2年度	240日	9,229人	38.5人	205回	1,433人	7.0人
	通 園			親 子 教 室																																													
	通園日	延べ人数	1日平均	実施回数	延べ人数	1回平均																																											
H28年度	237日	9,585人	40.4人	204回	1,473人	7.2人																																											
H29年度	240日	9,591人	40.4人	252回	1,639人	6.5人																																											
H30年度	240日	9,916人	41.3人	238回	1,639人	6.9人																																											
R1年度	239日	9,695人	40.6人	224回	1,628人	7.3人																																											
R2年度	240日	9,229人	38.5人	205回	1,433人	7.0人																																											

②療育相談

1	通園（進路）相談	いこいの家	20人
		私立幼・保・こども園	45人
		公立こども園	9人
		事業所との並行通園	1人
		事業所	5人
		小計	85人
2	発達相談	72人	
3	入園前面談	11人	
4	入学前発達検査	2人	
計		124人	

・相談ケース数 85ケース（前年度62ケース）

③保育所等訪問支援 ※（ ）内前年度

訪問対策	電話相談	来所相談	園訪問	その他	計
54 (90)	484 (424)	36 (38)	9 (7)	124 (3)	707 (562)

④障害児相談支援 ※（ ）内前年度

面接	電話相談	訪問支援	その他	計
270 (317)	1,677 (1,304)	217 (186)	156 (195)	2,320 (2,002)
一般相談	障がい児支援 利用計画	サービス等 利用計画	モニタリング	計
181 (199)	66 (81)	0 (0)	109 (69)	356 (349)

（3）事業実施状況

①施設運営関係

- ・利用者の入退所に係る手続き、利用料の徴収等の事務は適正に行わっている。
- ・職員会議、保健委員会、給食委員会、サービス評価委員会、運営委員会等を定期的に開催し、今年度は新型コロナ対策に対応するためのB C P作成や感染対策の周知等の会議も実施している。

②利用者支援関係

- ・障がいの種別や程度に配慮したクラス分けにより、事業計画のとおり適切な支援が行われている。
- ・新型コロナウイルス感染症が適切に行われている。
- ・市内で唯一の公設児童発達支援センターとして通園・相談事業をはじめ親子教室を実施し、施設の有する専門機能を活かし、利用者のニーズに沿った適切な支援が行われた。また、平成30年度から開始されたあそびのひろば・ぱすてるひろばとも連携し、紹介のあった児童の受け入れを行っている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

利用者からの意見・要望については随時受付けている。ヒヤリハットや事故については、即時対応し、全職員に周知をはかるとともに、市への報告を実施した。苦情については法人の苦情取扱要綱に基づいて対応し、重要な案件については法人が設置している第三者委員会へ報告し、協議することとしている。

令和2年度は、第三者委員会に報告する苦情はなかった。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

（1）市民アンケート

本施設は、障がいのある児童が通所する施設であるため、利用者が限定されており、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

（2）利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行い、50人中49人から回答が得られた。利用者満足度は81.6%であり、利用者の多くにとって概ね良好な施設運営がなされていると判断できる。この状態が継続できる体制を維持していただきたい。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね良好である。人件費の実績額が予算よりも200万円下回っているが、これは職員の欠員によるものであるため、必要な人材を安定して確保することができるよう努めさせていただきたい。その他新型コロナウイルス感染症の影響により事業費等の支出が減少しているが、概ね適切な執行であったと判断できる。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

通園事業及び親子教室については新型コロナウイルス感染症の影響を受け、通園自粛、事業中止の影響により利用者数が減少したが、療育相談、保育所等訪問支援等は件数が増加しており、時勢に応じた適切な事業を実施できている。

昨年度のモニタリング調査において確認した防犯訓練の実施については、2月に中央警察署による不審者侵入時における対応研修を実施している。

財務運営については、健全な状態であるが、指定管理料を効果的に使用するよう今一度運営・経理状況の見直しをいただきたい。

発達障害についての相談や親子教室についてはニーズが増えているが、これらに対し、利用者に寄り添った支援がなされていることを評価する。今後とも市の施策や他の児童発達支援センター、児童発達支援事業所等の状況を踏まえ、連携し、指定管理者としてよりよいサービス提供ができるように努めさせていただきたい。